

官民連携に関する合同セミナー

(令和6年度第1回地域包括ケア応援セミナー)

関東信越厚生局と関東経済産業局では、地域包括ケアシステム構築の取組に関し、それぞれのネットワークを活用した連携を行っています。両局の担当者で結成するチーム〜キャラバン隊〜が自治体を訪問し、ICTの活用や民間との連携を紹介することによって、**人手不足**に悩む自治体の**業務効率化**などを支援しています。

本セミナーではこのキャラバン隊をきっかけとして自治体と企業がマッチングし新たな取組を開始した好事例などをご紹介します。



開催概要

日時

令和6年7月11日(木) 13:00~15:00

開催方法

オンライン (Teams) 参加無料

テーマ

ICTの活用や官民連携による地域包括ケアシステムの構築

対象

自治体の福祉部門、管理部門、企画部門等の皆さま



こんなお悩みを抱えていませんか？



- ・官民連携をどのようなきっかけで始めた？
- ・自治体の課題に合わせてオーダーメイドできる？
- ・どこまで委託できる？

どうしたらいいかわからない…そんなあなたに

厚生局と経産局が「官×民」をコーディネート！

自治体と民間企業とのコミュニケーションを支援します！



<キャラバン隊とは？>

厚生局と経産局の担当者で結成するチーム（キャラバン隊）が、地域包括ケアシステムの構築を推進する自治体を訪問！自治体が抱える課題、状況や要望を聞きながら、課題等の解決や要望の実現に資する厚生労働省や経済産業省の関係施策などを紹介し、ICTの活用等により自治体の取組を支援します。

<ガバメントピッチとは？>

ガバメントピッチ（[令和5年度開催実績はこちら](#)）は、自治体が健康福祉分野の地域課題をプレゼン形式で発表し、課題を聞いた企業が解決策を提案することで、官民連携を創出する取組です。自治体における地域課題の整理から、マッチング先の選定、実証協議に至るまで経産局職員が伴走でサポートします。本取組を通じて、企業の柔軟なアイデアを活用した新たな課題解決事業の組成が期待できます。

講演

① 官民連携によるICTを活用した「介護予防」の取組（仮）

早稲田大学スポーツ科学学術院 スポーツ科学博士 荒木 邦子 氏

② 現場起点で始める官民連携

株式会社官民連携事業研究所

事例紹介

③ キャラバン隊訪問から健康アプリ導入までの取り組みについて

伊勢原市（神奈川県）

④ 業務を効率化しながら健康増進と地域活性を狙える、官民連携モデルの紹介

株式会社ベスプラ

対談

介護予防事業×健康アプリを活用したICT

キャラバン隊をきっかけに自治体と企業がマッチング！（仮）

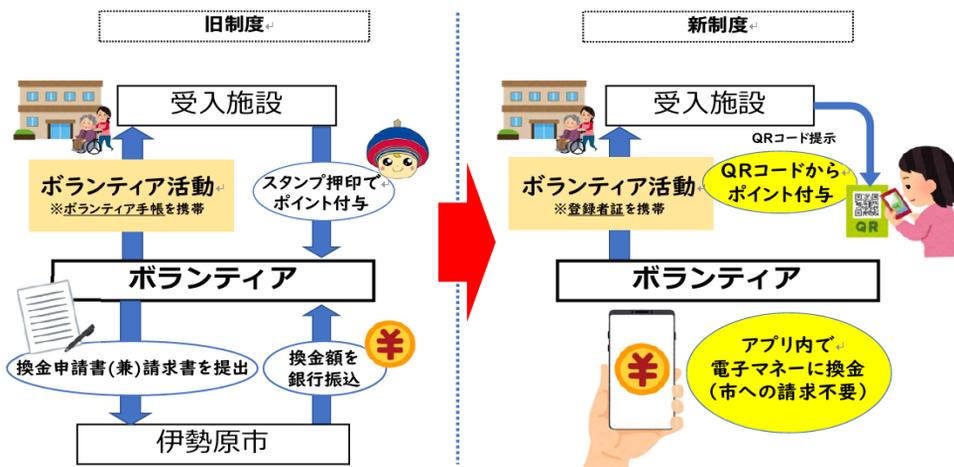
伊勢原市（神奈川県）・株式会社ベスプラ

伊勢原市では、こんないいことがありました！



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

今までは、ボランティア活動をするとスタンプ押印でポイントが付与され、請求に応じてポイント換金額を口座に振り込んでいましたが、アプリ内で電子マネーに換金できるようになりました。利用者（ボランティア）も自治体も利便性が向上！



お申し込み方法 以下のURLまたはQRコードからお申込みください。

【お申し込みURL】

<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/form/pub/kousei03/1111>

【お申し込み期限】

令和6年7月9日（火）

お問い合わせ

関東信越厚生局 健康福祉部 地域包括ケア推進課
電話番号：048-740-0793
メールアドレス：ktkousei164@mhlw.go.jp

関東経済産業局 地域経済部 地域経済課 ヘルスケア産業室
電話番号：048-600-0342
メールアドレス：bzj-kanto-healthcare@meti.go.jp

QRコード

